

美を巡る、旅へ。

# 名日本所絵の

Pictures of Famous Places in Japan

出品リスト

前後期で  
作品が大幅に  
替わります

2026.  
4.18(土)  
～  
6.21(日)

前期展示【4/18～5/17】

後期展示【5/22～6/21】

5月18日～21日は

展示替えのため休館

出光美術館 門司  
Idemitsu Museum of Arts, Moji

# 出品リスト

- ・ 目録の順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。
- ・ 作品はすべて出光美術館蔵です。
- ・ 前期展示(4月18日～5月17日)、後期展示(5月22日～6月21日) ※ 5月18日～21日は展示替えのため休館。

○ = 重要美術品

No.	作品名	員数	作者名	時代	技法 / 材質	寸法	名所	前期	後期
<b>第1章 名所絵の誕生——描かれた和歌と物語</b>									
1	げん じものがり さか き 源氏物語 賢木・澪標図屏風	六曲一双	狩野探幽	寛文9年 (1669)	紙本金地 着色	各 148.7×360.6cm	嵯峨野(京都) 住吉(大阪)		
2	い せものがり ず びょう ぶ 伊勢物語図屏風	六曲一隻	伝 俵屋宗達	江戸時代 (17世紀)	紙本金地 着色	146.2×350.4cm	高安(大阪) 宇津の山(静岡) 住吉(大阪)など		
3	いろ え びやくにん いっしゅう わ か かく ざら 色絵百人一首和歌角皿	四客組	尾形乾山	江戸時代 (18世紀)		各 14.0×11.8cm	三笠山(奈良) 山科(京都) 宇治山(京都) 逢坂(滋賀)		
4	つき なみふうぞく ず せんめん たか お かん ぶう ず 月次風俗図扇面 高雄観楓図	一面		室町時代 (15～16世紀)	紙本金地 着色	辺 19.0×上弦 48.5× 下弦 20.0cm	高雄(京都)		
5	せんめん はりまぜ が じょう 扇面貼交画帖	一帖		桃山～江戸時代 (17世紀)	紙本金地 着色	各 30.7×56.9cm	宇治(京都)		
6	よしの たつた ず びょう ぶ 吉野・龍田図屏風	六曲一双		桃山時代 (16世紀)	紙本金地 着色	各 154.2×357.2cm	吉野(奈良) 龍田川(奈良)		
7	い せものがり ず びょう ぶ 伊勢物語図屏風	六曲一双		江戸時代 (17世紀)	紙本金地 着色	各 113.2×323.4cm	富士山(静岡) 三河(愛知) 芦屋(兵庫) 交野(大阪)など		
8 ○	い せものがり ふ じ さん ず びょう ぶ 伊勢物語 富士山図屏風	六曲半双	俵屋宗雪	江戸時代 (17世紀)	紙本金地 着色	151.0×349.0cm	富士山(静岡)		
9	つき なみふうぞく ず せんめん ぶ かく ず 月次風俗図扇面 舞楽図	一面		室町時代 (15～16世紀)	紙本金地 着色	辺 19.0×上弦 48.5× 下弦 20.0cm	都(京都)		
10	い せものがり む ぎ の ず しき し 伊勢物語 武蔵野図色紙	一幅	俵屋宗達	江戸時代 (17世紀)	紙本着色	24.5×20.9cm	武蔵野(関東)		
11 ○	す ま あかし ず びょう ぶ 須磨・明石図屏風	六曲一双	土佐光起	江戸時代 (17世紀)	紙本着色	各 153.9×328.2cm	須磨(兵庫) 明石(兵庫)		
<b>第2章 名所絵のひろがり——都市の発展と新たな名所への旅</b>									
12	え じょうふうぞく ず びょう ぶ 江戸風俗図屏風	六曲一双		江戸時代 (17世紀)	紙本着色	各 115.5×361.2cm	江戸(東京)		
13	なかむら ざ か ぶ き ず びょう ぶ 中村座歌舞伎図屏風	六曲一隻		江戸時代 (18世紀)	紙本着色	151.0×328.4cm	中村座(東京)		
14	わた おね ず 渡し船図	一幅	蹄斎北馬	江戸時代 (19世紀)	絹本着色	52.6×85.8cm	隅田川(東京)		
15	すみ だ がわちう ぼう ず 隅田川眺望図	一幅	北尾政美 (鍛形蕙斎)	江戸時代 (19世紀)	絹本着色	96.7×36.4cm	隅田川(東京)		
16	おく ほそみち じゅう に だい 奥の細道 十二題	一帖	小杉放菴	昭和時代 (20世紀)	紙本墨画 淡彩	絵 26.3×22.8cm 詞書 26.7×7.5cm	千住(東京) 最上川(山形)		
17	らんきょう と か ず 嵐峡渡舸図	一幅	青木木米	文政7年 (1824)	紙本墨画 淡彩	辺 17.2×上弦 58.0× 下弦 25.2cm	嵐山(京都)		
18	おう み はっけい が さん 近江八景画賛	一幅	仙厓	江戸時代 (19世紀)	紙本墨画	52.5×56.8cm	近江(滋賀)		
19	はこぎきはま が さん 箱崎浜画賛	一幅	仙厓	江戸時代 (19世紀)	紙本墨画	37.0×52.7cm	箱崎(福岡)		
20 ○	しんじゅう げんらく ず びょう ぶ 春秋遊楽図屏風	六曲一双	菱川師平	江戸時代 (18世紀)	紙本着色	各 79.1×244.0cm	江戸(東京)		
21	すみ だ がわふな せび ず びょう ぶ 隅田川舟遊図屏風	六曲半双	歌川国久	江戸時代 (19世紀)	紙本着色	各 105.5×252.2cm	隅田川(東京)		

No.	作品名	員数	作者名	時代	技法 / 材質	寸法	名所	前期	後期
22	のりあいふね ず 乗合船図	一幅	鳥文齋栄之	江戸時代 (19世紀)	絹本着色	48.3×103.2cm	隅田川(東京)		
23	まぎきなりさんけい ず 真崎稻荷参詣図	一幅	歌川豊広	江戸時代 (19世紀)	絹本着色	98.1×38.5cm	真崎稻荷(東京)		
24	こてんやまかんおう びじん ず 御殿山観桜美人図	一幅	歌川豊広	江戸時代 (19世紀)	紙本着色	126.9×54.3cm	御殿山(東京)		
25	ちんげい が ざつ 鎮西画冊	一帖	小杉放菴	昭和3～8年 (1928～1933)	紙本着色	25.7×18.7cm	箱崎(福岡)		
26	ひがしやま ず 東山図	一幅	田能村竹田	文政6年 (1823)	紙本墨画 淡彩	30.4×49.3cm	東山(京都)		
27	はこぎきはま が さん 箱崎浜画賛	一幅	仙厓	江戸時代 (19世紀)	紙本墨画	34.0×53.2cm	箱崎(福岡)		

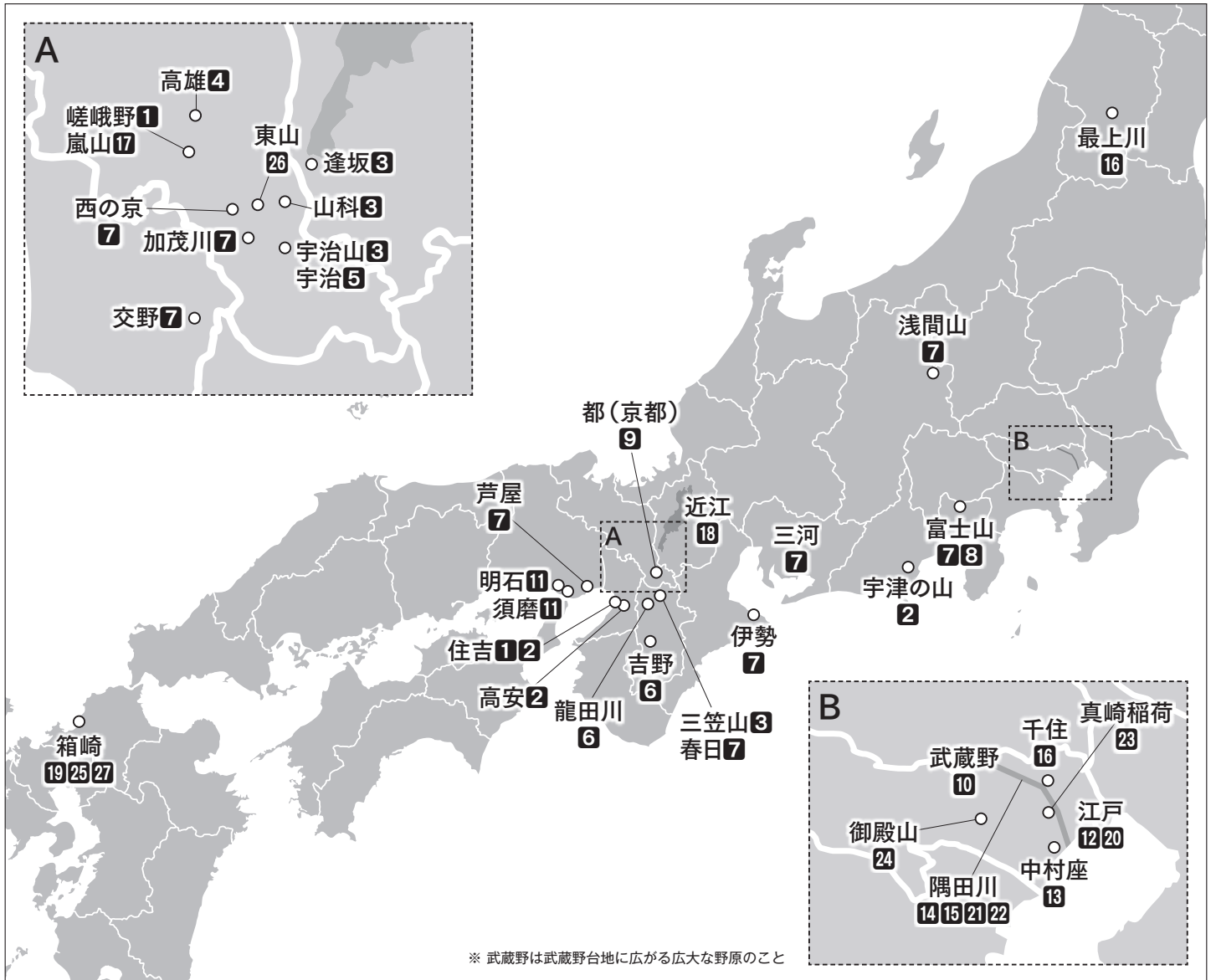
### 第3章 手の中の名所絵

28	いろえのう えちうかくざら 色絵能絵長角皿		尾形乾山	江戸時代 (18世紀)		11.4×19.2cm	道成寺(和歌山)		
29	いろえのう えちうかくざら 色絵能絵長角皿		尾形乾山	江戸時代 (18世紀)		11.4×19.2cm	難波(大阪)		
30	いろえのう えちうかくざら 色絵能絵長角皿		尾形乾山	江戸時代 (18世紀)		11.4×19.2cm	三河(愛知)		
31	いろえのう えちうかくざら 色絵能絵長角皿		尾形乾山	江戸時代 (18世紀)		11.4×19.2cm	屋島(香川)		
32	いろえのう えちうかくざら 色絵能絵長角皿		尾形乾山	江戸時代 (18世紀)		11.4×19.2cm	清水寺(京都)		
33	いろえ たつ た がわもんすかしぼりそりばち 色絵龍田川文透彫反鉢		尾形乾山	江戸時代 (18世紀)		口径 19.2cm	龍田川(奈良)		
34	いろえ さくろかえでもんはち 色絵桜楓文鉢		仁阿弥道八	江戸時代 (19世紀)		口径 18.4cm	吉野(奈良) 龍田川(奈良)		
35	いろえ ふ じ さんもんちやわん 色絵富士山文茶碗		野々村仁清	江戸時代 (17世紀)		口径 13.3cm	富士山(静岡)		
36	ふ がく ず 富岳図	一本	富岡鐵斎	大正時代 (20世紀)	紙本着色	辺 16.4×上弦 48.7× 下弦 18.8cm	富士山(静岡)		
37	ふ がく ず 富岳図	一本	富岡鐵斎	明治38年 (1905)	紙本墨画	辺 16.4×上弦 50.6× 下弦 20.0cm	富士山(静岡)		
38	ようろうのたきまき えりょうし ぼこ 養老滝蒔絵料紙箱・硯箱			江戸時代 (19世紀)		料紙箱 42.8×35.3cm 硯箱 27.0×23.9cm	養老(岐阜)		
39	はま ち どりまき え すずり ぼこ 浜千鳥蒔絵硯箱			江戸時代 (18世紀)		5.8×28.4cm	淡路島(兵庫) など		
40	つたのほそみちまき え すずり ぼこ 蔦細道蒔絵硯箱		伝 五十嵐道甫	江戸時代 (17世紀)		19.7×17.5cm	宇津の山(静岡)		
41	ふ じ さん ず 富士山図		富岡鐵斎	明治2年 (1869)	紙本墨画	36.8×65.7cm	富士山(静岡)		
42	げん じ えしきしまき えりょうし ぼこ 源氏絵色紙蒔絵料紙箱・硯箱			江戸時代 (19世紀)		料紙箱 44.0×35.0cm 硯箱 25.0×23.0cm	都(京都)など		
43	げん じ まき え たん す 源氏蒔絵筆筒			江戸時代 (19世紀)		15.8×18.8cm	宇治(京都)		
44	はま ち どりまき え こう ぼこ 浜千鳥蒔絵香箱			江戸時代 (19世紀)		11.2×10.0cm	淡路島(兵庫) など		

# 日本の名所絵展 登場名所地図

## 第1会場

00 = 出品作品番号



## 第2会場

00 = 出品作品番号

